

連盟だより

ユニテ

佐賀県看護連盟

Vol. 12

平成23年7月



有明海（写真提供：佐賀県観光連盟フォトランド）

東日本大震災・地震、津波、原発事故で被災された方々へ心よりお見舞い申しあげます。

C O N T E N T S

- ごあいさつ (2)~(4)
 - 佐賀県看護連盟新会長
 - 佐賀県看護連盟副会長
 - 佐賀県看護連盟新幹事長
 - 日本看護連盟会長
 - 衆議院議員 あべ 俊子
 - 参議院議員 高階恵美子
 - 佐賀県看護協会会長
 - 前佐賀県看護連盟会長
 - 前佐賀県看護連盟幹事長
- ポリナビワークショップ (5)
- 支部活動報告 (6) (7)
 - 唐津地区に支部誕生 2、4支部研修
 - 5支部研修 3支部研修
 - 1支部研修 OB研修会
- 東日本大震災・通常総会報告 (8)
- 佐賀県看護連盟総会報告 (9)
- 今後の研修会・会議のご案内 (9)
- 施設紹介 (10)
 - ひらまつ病院



ご挨拶

佐賀県看護連盟会長 岡部 洋子

暑さに向かう季節となりましたが、今、東日本は大震災で多くの方が困難な生活を強いられておられます。一日も早い復興をお祈りいたします。

看護連盟会員の皆様はお元気にご活躍のことと思います。私は先日の看護連盟総会において会長の大役を仰せ付けられました岡部でございます。

前江口会長は経験豊富で佐賀のリフォーム連盟を定着させ、県内の支部を7支部に増やすなど、支部活動が活発に行われるよう活躍をして来られました。有り難うございました。

私は長年看護職に従事し会員歴も長いのですが組織についての理解が不十分で大役が果たせるか不安な気持ちで一杯です。看護職を大切に思う気持ちは皆様と変わらず、看護が社会的に認められ評価されていることを大変嬉しく思っております。これも先輩方の努力や功績の賜物です。しかし、まだまだ看護現場の実態は厳しく離職率も高い状況で課題も山積しています。これらの課題解決のために看護協会は政策提言活動を行い、看護連盟は政策に反映するための声を霞が関に届けるため看護を理解される代表議員を一人でも多く政策決定の場へ送り、働きやすい労働環境を作っていくことです。そして心のこもった看護・気配りのある看護が提供され患者様が安心した気持ちで療養生活を送られることに繋がると確信しています。力量不足の私ですが今後は施設訪問を数多く行い一人でも多くの皆様方と情報を共有し理解・賛同が得られるよう精一杯頑張りたいと思っておりますので応援とご協力を宜しくお願い致します。

最後になりましたが皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

佐賀県看護連盟副会長 無津呂 さよ

平成17年秋監事をお引き受けし、平成18年8月副会長を前任者と途中交替しました。当時松原まなみさんの参院選への活動の真っ最中。初めての選挙活動、いろいろ周りの方に尋ね、教えられて頑張ったつもりが…落選、申し訳ないし、悔しい思いもしました。

次の22回参院選、すばらしい立候補予定者を得て、前回の悔しい思いをバネに今度はもっと上手にやるぞと意気込んで文字通り頑張りました。見事に当選!!本気ですごい!と実感しました。

さて、今回会長と幹事長が交替されることになりました。

今、看護連盟の活動を各県が主体的に行っていくという方向に移行しようとしているこの時期に、政局自体も混迷状態のこの時期にと、少々困惑しておりますが、新会長・新幹事長と共に新体制でも頑張ります。皆さまご指導ご協力の程よろしくお願いいたします。



ご挨拶

佐賀県看護連盟幹事長 倉守 みどり

平成23年度より幹事長という大役を務めさせて頂くことになりました。

平成23年3月で退職し、OB研修会に出席する機会を得ました。DVDにて、高階恵美子参議院議員の国会での活躍を見て、看護職の仲間を国政に送り出すことは、私たちの声が政策に反映され、働く環境が良くなり、働き続けられるようになっていければと思いました。

看護連盟と政治、混沌とした政治情勢の中、自分がやっていけるだろうかと不安です。会員皆様のご支援・ご協力・ご意見をもらいながら、新会長のもと、新体制にて、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。



佐賀県「ユニテ12号」によせて

日本看護連盟会長 清水 嘉与子

東日本大震災後3ヶ月以上過ぎたというのに、いまだに被害の全容もつかめず、福島原発の事故も終結が見えないという事態に、連盟会員の皆様もきつのご心配のことでしょう。

被災地で活躍を続けた看護職や全国から救援に駆けつけた看護職の活躍には賞賛の声が寄せられています。しかしまだまだ長い復旧への道のり……。佐賀県からも引き続き温かいエールを送り続けていただきたいと思います。

さて、昨夏皆様のご活躍で国会に送った高階恵美子参議院議員は私たちの期待にたがわぬ大活躍で、阿部衆議院議員ともども永田町での存在感も大きくなっています。

そして日本看護連盟は次のステップに向けて歩を進める時期に入ります。今回は高位置で当選できましたが、実は看護連盟会員の力が充分出し切れたとはいえない分析結果が出ています。支部活動の活性化が第一の課題です。皆様の一層のご活躍を期待しております。



ごあいさつ

衆議院議員 あべ 俊子

「東日本大震災」で被災された皆様、犠牲になられた皆様に、心からのお見舞いと哀悼の誠を捧げます。また被災地の内外を問わず、全国の看護職から多大なるご支援を賜り、心から敬意と感謝を申し上げます。

被災直後は私も党内の緊急災害対策本部の医療班として、被災地からのニーズに沿った物資や医薬品等の手配や運搬に微力ながら携わらせていただきました。行政は混乱し、被災地の情報が正確に把握できない中、私の大きな力となったのが、全国の看護職からよせられた被災地域の詳細な情報でした。「全国に仲間がいる」、私はあらためて看護職のネットワークの大きさを感じました。

被災地をはじめ日本がこの先着実に復興していくには、いつも献身的で努力を惜しまない看護職の皆さんにこそ日本が元気になる鍵がある！と、私は大いに期待をしております。どうかみんなで力を合わせて、この国難を乗り越えていけるよう共に頑張ってください！

がんばろう日本、必ず復興します！



ごあいさつ

参議院議員 高階 恵美子

東日本大地震の被災地の救援・復興のため、多くの看護職の皆様が被災地において活動頂いていることに、心より敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

被災地では今なお苦難の毎日が続いており、生活再建に向けた道筋がなかなか見えずに困窮しています。しかし、このような状況の中で目の前の被災者一人一人に心を通わせ、温かく支え、最期まで守り抜こうとする看護職の姿がありました。看護職だからこそ果たせる役割があり、今後の復興に向けて、医療・保健・福祉・介護の様々な場面で看護職の力が必要とされます。諦めない、投げ出さない、私たちの故郷は、

私たちの手で取り戻すのです。そして、次世代の社会保障の姿を復興のビジョンにしっかりと描いていく。そのためにも、一人でも多くの方の知恵を借り、技術を借り、温かい思いやりの絆を紡いでいこうではありませんか。一日も早く平穏な日常を取り戻せますよう、強く念じつつ、私も誠心誠意、微力を投じてまいる決意であります。



ご挨拶

佐賀県看護協会会長 三根 哲子

私たちが住む佐賀平野には美しい緑がたくさんあります。その中でこの季節、田の苗が育つとともに一層緑が濃くなって、見る人は豊かな実りを予測し、安心感を抱くのではないのでしょうか。安心の対象はいろいろですが、看護職は、地域の人々に安心を提供する使命を担って努力していることが高く評価されていることを私たちは誇りとしています。

さて、私は、日本看護協会久常会長と時期を同じくして任期満了を迎えられた大久保会長の後任として、会長職を引き継ぎました。

看護の歴史を振り返るとき、多くの看護職が自分たちの置かれている状況に悩み・考え・行動してきた歴史をひしひしと感じます。

近年、看護協会は「看護の質の向上」とともに「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を掲げ、活動を推進しています。そこで駆使するのが組織力を背景とした「行動力」です。総会で、久常会長は“政策提案の力も必要”と熱いメッセージを寄せられました。私もそのように考えて行動する所存です。看護連盟会員の皆様には、これからも看護協会の事業にご理解ご支援を頂きますようお願いしてご挨拶いたします。



6年間の連盟活動に感謝して

前佐賀県看護連盟会長 江口 ミチ子

17年度総会において、リフォーム連盟が決議されました。佐賀県看護連盟の下に新たな支部を設置しネットワーク型の組織改革です。この年から6年間会長という役割をさせていただきました。特に初期の役員を引き受けて下さった方々にはご苦勞をおかけしました。ありがとうございます。連盟活動や選挙運動をしたことによって、多くの方々と出会い、めったに遭遇できないことも体験させていただきました。

今後ますます看護連盟が大きく強く成長していくことを願っています。いままでのご協力、ご支援を皆様に深く感謝いたします。



幹事長3年を振り返って

前佐賀県看護連盟幹事長 立野 充子

連盟に対する認識が少ないまま、幹事長の役を引き受けました。が活動をする中でその役割の重さに二の足を踏む思いでした。会長の指導のもと年間の活動計画を実施してきました。その間参議院選挙も経験させていただきました。高階参議院議員の誕生は感慨ひとしおでした。

多くの人々との出会いと経験をしながら無事3年間の任期を終了いたしました。役員の方はじめ会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

今後とも佐賀県看護連盟の活動が順調に発展することを祈念しております。

こんにちは、私達ポリナビでは看護職者同士のつながりを目的として活動しております。

今年は「体を動かしてストレスを発散しよう！」を目標にミニバレーボール大会を行います。

佐賀県の病院施設に参加していただき、「佐賀県No1」の病院を決定します！
皆様のご参加を心よりお待ちしております。
青年部一同

ポリナビとは…
本誌9頁参照

ポリナビワークショップ

佐賀ん病院

NO1

決定戦

ミニバレー大会

日 時:23年10月29日(土曜日)

9時30分 受付開始

10時 試合開始

会 場:佐賀市立体育館(駐車場有)

参加費:無料

持参品:体育館シューズ

参加資格:看護職者及び看護学生

申し込み方法:指定の用紙へ記入後ファックス

FAX:0952-68-5438

主催:佐賀県看護連盟 青年部



支部活動報告



唐津支部支部長
前田 眞理子

唐津地区に支部誕生

平成23年4月14日付で、新たに唐津地区に「唐津支部」が誕生しました。

それまでは、平成18年から3支部として伊万里・唐津地区を兼ねて伊万里在住の福田支部長が運営されてきました。県連盟役員の方からは、「是非唐津地区に支部を開設し人が見える活動をしてほしい」との熱心な勧誘も度々ありました。しかし、日々の業務に追われて積極的に取り組むことができずに政策提言のみは行っていました。働く女性や看護職の職場改善に看護連盟は必要なことと理解し取り組んできました。今回、誰かが引き受けなければとの思いで「自分にできることから始める」との約束でお引き受けした次第です。

平成22年の夏の選挙以降3年後の平成25年までには何とか活動が出来るように自分自身が勉強し看護の代表者を討議の場である国会で活躍してもらう準備をしなければならないと考えています。

皆さんの一票の重みは、参加されて初めて活かされます。大規模災害や国民皆保険制度、超高齢化社会と年金問題等、看護師職能としてだけでなく住民の一人としても生きる生かされている問題として現状をしっかり受け止め、自分の意見を持ち発言出来る看護職でありたいと思います。まずは、身近に連盟を感じて頂き、職場からの声を聞かせてください。

新米ですので皆さまからのご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

平成22年度 2支部・4支部合同研修会報告

4支部支部長
小澤 知江子

1回目は平成22年12月18日(土)、出席者28名にて行いました。無津呂看護連盟副会長による看護連盟昨今についてお話があり、その後クリスマス、お正月に飾っていただきたいと思い、フラワーアレンジメントを高木順子先生の指導にて行いました。非常に楽しい会だったと思います。

2回目は23年2月26日(土)、出席者37名にて行いました。

DVD視聴（高階恵美子参議院議員の厚生労働委員会の質疑応答）つぎに『わかる、できる、スキンケア』というテーマにて佐賀大学医学部付属病院皮膚排泄ケア認定看護師 酒井宏子さんの講演でした。たたみ部屋しかなかったのでご迷惑をおかけしましたが、皆さんしきりにメモされていました。後日、皆さんのなかにはわかりやすく、学生の講義にも即活用できました、とのお話を聞きました。

これからも、看護連盟について知っていただき、現在の議員さん方の活動状況を報告することと、支部会員の皆さんがのんびりできるようなことができればいいかなと思っています。





5支部支部長
古川 津代子

5 支部研修会

期日：平成23年2月5日（土）

演題：「職場の人間関係」 心がかぜをひくとき -心の育ちからみた人間理解-

講師：臨床心理士 吉村春生先生 研修会場所 武雄杵島地区医師会館

佐賀県看護連盟5支部の研修会を開催し、58名の参加がありました。

吉村先生の日常からユニークな話を沢山聴き時間のたつのを忘れるほどでした。私たち援助職の者にこそ、笑顔をかけてくれる人が必要なのではないでしょうか？患者さんの痛みや、不安、つらさをいつも受け止めてばかりでは、自分の空きスペースがなくなって自分の心がかぜをひいてしまいます。自分のことを攻めたり、相手に攻撃的にならない余裕をもつために、大いに遊び、友達を作り、食事や飲みに出かけお腹を満腹にすると、笑顔がもどってくると思いました。

受け止める準備が自分に出来ていると、人間関係を上手につくることができるかもしれないし自分の心を痛めずに済むかもしれません。職場環境を良くするのは自分の心のありようも条件に入ります。講演の始めに、高階恵美子参議院議員の厚生労働省での質疑応答をDVDにて拝見しましたがその活躍を目の当たりにして、看護連盟の役割を再認識した研修会となりました。

3 支部研修会報告

2月4日（金）18：30～ 有田共立病院にて研修会を行いました。

参加者37名 テーマは「看護連盟の近況報告」

DVD視聴「高階恵美子参議院議員の厚生労働委員会での質疑」

DVDを見ての参加者の反応は議員の活躍をつぶさに見られてよかった。

連盟活動の大切さがわかった。など好評であった。



3支部支部長
福田 重子

佐賀県看護連盟1支部研修会に参加して

神埼病院
堤 あき子



平成23年5月18日神埼病院において「ベッドサイドから政治を変える！」と題して研修会が行われた。

看護協会と看護連盟との関係や、看護職の代表として国会でがんばって下さっているあべ俊子衆議院議員やたかがい恵美子参議院議員の国会での活動報告を受け、自分自身の努力や病院だけの努力では解決できない制度の壁がある事を痛感した。

また、その制度を改善する為に、国会の場で堂々と発言されているたかがい議員の姿を映像で見る事が出来、看護職の代表としての姿に感激したと同時に親しみを感じた。

現場改善の為に政治力を高める為には、選挙での得点が不可欠である事を改めて認識し、私たちに出来る事を考えさせられた研修であった。

OB支部研修会

OB支部支部長
東内 順子

6月4日（土）ホテル・ニューオータニにて研修会を行いました。

対象者は佐賀県内の看護職OBで参加者は33名でした。

今回は選挙の時に頑張っていた先輩諸姉に見ていただきたく「高階恵美子参議院議員の厚生労働委員会での質疑」のDVD視聴としました。また、あべ俊子衆議院議員の活動報告書、高階恵美子参議院議員の活動報告書も紙面で提供、ご覧いただきました。

参加者の皆さんからは議員の活動の様子がわかってとてもよかった。

自分たちが選んだ議員を誇りに思うと皆さんお喜びでした。今後もこのような広報活動は必要だと思いました。



東日本大震災

がんばろう 日本！●

東日本大震災・地震、津波、原発事故で被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

佐賀県看護連盟の被災地への支援活動の取り組み

- 一般の義援金は日本看護協会・佐賀県看護協会の方へ募金する。
- 3月15日 日本看護連盟の要請により、九州・佐賀県からは食料品をということで、インスタントラーメン、缶詰など5万円相当分を、ただちに自民党本部を経由して被災地へ発送。看護連盟の迅速な対応がよろこばれた。
- 九州ブロック看護連盟会長会より義援金を送る。
- 看護連盟・姉妹都道府県(暫定)で岩手県へ義援金を拠出。
- 佐賀県は宮城県を支援ということで、個人的にも毛布等救援物資を佐賀県庁を通して拠出。

今後、途切れることなく復旧復興に看護の力を結集していきましょう！

平成23年度日本看護連盟通常総会報告



代議員(副会長) 無津呂 さよ

平成23年6月14日(火)東京プリンスホテルに於いて全国代議員他総員1615名(佐賀県は会長、代議員6名、一般参加6名)出席のもと平成23年度通常総会が開催された。来賓として、日本看護協会の新会長坂本すが様ご出席。看護の課題の解決のため協議し、政策実現の為、是非とも看護連盟の皆さまと手をたずさえて、目的達成のため共に頑張りましょう！

と力強いご挨拶をいただいた。自由民主党からは大島副総裁はじめ看護に理解応援いただいている議員さんご出席、この度の東日本大震災の救援・復旧活動を党の先頭に立って活躍しているあべ俊子衆議院議員、高階恵美子参議院議員のご様子を披露され、又あらためて救護活動に駆けつけ活躍した看護職に感謝の言葉を述べられました。総会は経過報告、審議事項ともに原案通り全会一致で承認されました。

平成23年度スローガンとして「ベッドサイドから政治を変える！」～確かな政策実現力を持ち、そして東日本大震災の復興に、看護の力を結集しよう～が全会一致で採択された。

冒頭、清水嘉与子日本看護連盟会長は、ご挨拶の中で私たち看護職代表議員の活躍に代表をだしておいてよかったとしみじみ述べられた。そして政策を実現するために、私達は今後も代表を出し続ける活動をしてまいります、皆さんがんばりましょう！！と呼びかけられた。



omoto
丸大食品

確かなものを、贈りたい。

Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品のハム・ソーセージの詰合せをどうぞ。

お問い合わせ先 丸大食品株式会社 九州特販営業課
福岡県糟屋郡糟屋町大字内橋673-8
TEL 092-621-2121
FAX 092-621-2122



済生会唐津病院
三枝美香

平成23年度佐賀県看護連盟通常総会に参加して

6月26日（日）看護センターにて佐賀県看護連盟通常総会（出席166名、役員14名、委任状888名、計1068名）が開催されました。佐賀県看護連盟会長、日本看護連盟会長の挨拶があり、来賓祝辞と続きました。特別講演では「看護の将来展望」と題して日本看護連盟会長清水嘉与子先生の話聞くことができました。挨拶ではみなさんが高階議員の活躍・行動力などを笑顔で話されており、とても気持ち良く嬉しく思いました。私自身、看護連盟活動をよく知りませんでしたが、今回参加したことで私たち看護職の問題解決に向け色々な取り組みが行われていることを知りました。現場で働いていると小さなことだが疑問を感じることがあります。これらの問題解決のためにカンファレンスを行ったり、病棟会議などで話し合う機会を設けています。しかし、自分達では解決できない問題も沢山あります。このような現場の声を国政に伝える窓口があるということは私達にとって大きな存在や支えになっていると思いました。

今年から唐津支部が新しくでき身近で連盟活動を感じることができると思います。活動を通して感じたものを伝えていければいいなと思いました。



今後の研修会

佐賀県看護協会・看護連盟合同研修会

日時：平成23年7月30日（土）13：30～
会場：看護センター
講演：「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて」
講師：日本看護協会 常任理事 小川 忍 氏

高階恵美子参議院議員特別講演会

日時：平成23年8月27日（土）
14：00～16：30
会場：ドゥイング三日月（小城市）

? ポリナビとは

Politc Navigators' Network
の略です。

政治・政策というアプローチのなかで自分たちにできることを模索し、日本の医療を今より素敵なものを目指す20～30歳代看護連盟会員による集まりです。

羽毛ふとん一筋半世紀以上

～東洋羽毛は「日本製」であることを守りつづけます～



羽毛ふとんのアレコレ何でもわかる！
<http://www.toyoumo.co.jp>

TUK 東洋羽毛

0120-104-203
フリーコール トーヨー フトンサン



安心・安全な医療・看護の提供

安心・安全な医療・看護の提供



ナース
看護の日

健康フェアにて多くの方と
触れ合いました。

- ハイケア（4：1）の実践
- 在宅復帰の早期支援と実践
- 急性期から在宅へつなぐ看護
の実践を頑張ります！

看護連盟のメンバー



頑張ってます!!

ひらまつ病院の
玄関のパラダイス
(内科の先生の作品です)

会員募集



看護連盟は看護職の代表を国政の場に
送り、看護と国民の健康・福祉のため
強力な活動を推進しています。

年会費 8500円（本部会費5000円・県会費3500円）

賛助会員：当連盟の主旨に賛同いただける方であれば、
一般市民、介護職の方など、どなたでも入会できます。

看護連盟を支えるのはあなたです！

編集後記

梅雨の時期を迎えて、なかなか進まない復旧・復興に、東日本大震災の被害に
会われた方のご苦労ご不自由は如何ばかりかと推察し、一日も早い復旧をと祈ります。

代表議員の被災地支援活動とともに私達も看護職として末永く支援活動を続け、皆で支えあ
いましょう。

広報委員 堤あき子 小池加代子 名嶋すみ江 小澤知江子 古川津代子 三枝美香
無津呂さよ